



大西宇宙飛行士と安倍首相
テーブル中央に「WE WISH」
出典：首相官邸ホームページ

「WE WISH」 首相官邸にて展示

12月26日、JAXAの大西卓哉宇宙飛行士が首相官邸にて安倍晋三首相を表敬訪問し、国際宇宙ステーション(ISS)に滞在中実施したミッションについて報告しました。

そのなかで、「きぼう」日本実験棟の利用例として超小型衛星放出ミッションについて説明がなされ、明星電気が開発・製造した超小型衛星「WE WISH」のエンジニアリングモデルが使用されました。「WE WISH」は、このミッションの第一期で軌道投入し成功をおさめたもので、今回JAXA様からの要請を受け当社が提供しました。

明星電気は今後も独自の技術で宇宙開発に貢献していきます。

なお表敬訪問の様子は、内閣府大臣官房政府広報室「政府インターネットテレビ」のサイトでご覧になれます。

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg14739.html>

(担当：宇宙防衛事業部)



BMKGにて
アンディ長官(左)と高田社長(右)

インドネシア気象気候地球物理庁(BMKG)を訪問

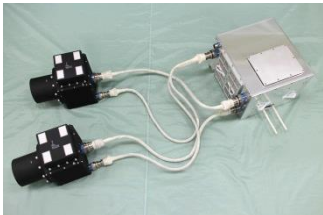
12月6日、当社高田社長がインドネシア気象気候地球物理庁(BMKG)を訪問しました。

アンディ長官との面談では、長きにわたる当社製ラジオゾンデの運用に対し謝意を伝えるとともに、新型ゾンデIMS-100や自動放球システム(ARS)などを紹介し、引き続き協力関係を深めていくことで一致しました。

また1月11日には、BMKGのウィタダ副長官、担当者など3名が当社に来社されました。商品展示コーナーやゾンデ生産現場を見学された後、新型ARSによるIMS-100の放球試験を視察され、性能と品質に高い評価をいただきました。

明星電気は引き続きインドネシアでの更なる事業拡大を目指すとともに、海外市場へのアプローチを積極的におこなっていきます。

(担当：グローバル営業グループ、気象・管制事業部)



「こうのとりに」搭載
リアルタイムモニタ装置

H-II B・イプシロン 相次ぎロケット打ち上げ成功

12月9日22時26分、種子島宇宙センターにおいて、宇宙ステーション補給機「こうのとりに」6号機(HTV6)を搭載したH-II Bロケット6号機の打ち上げが成功しました。

開発を担当した搭載機器は以下のとおりです。

【H-II Bロケット】	【こうのとりに】
ロケット搭載カメラ 3台	リアルタイムモニタ装置(PS-TEPC)
画像圧縮伝送装置(PCE-ss)	次世代ハイビジョンカメラ(HDTV-EF2)
照明装置	

つづいて12月20日20時00分、鹿児島県内之浦宇宙空間観測所において、ジオスペース探査衛星「あらせ」(ERG)を搭載したイプシロンロケット2号機の打ち上げが成功しました。

開発を担当した搭載機器は以下のとおりです。

【イプシロンロケット】	【あらせ】
電力シーケンス分配器(PSDB) 3台	電子・イオン・波動の観測機器 7基
ホットガスバルブ(HGV) モータコントローラ	小型スタースカナ(SSC)
ロケット搭載カメラ 3台	
画像圧縮伝送装置(PCE)	

明星電気はこれからも日本の宇宙開発の発展に貢献していきます。

(担当：宇宙防衛事業部)

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。